

# 高須川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、高須川水系においても、流域内のあるる関係者が協働して流域全体で対応する必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。



## ■被害対象を減少させるための対策

- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）（鹿児島県）
  - ・立地適正化計画に基づく誘導施策等の実施（鹿屋市）
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

## ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

### 【洪水氾濫対策】

- ・護岸整備、橋梁新設、河道掘削（鹿児島県）
- ・森林整備・保全、治山施設整備（鹿児島県等）
- ・宅地等開発における雨水流出抑制施設の整備促進（鹿屋市）

### 【土砂災害対策】

- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（鹿児島県）
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

## ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

### 【土地のリスク情報の充実・提供】

- ・未作成区間の浸水想定区域図作成（鹿児島県）

### 【防災情報、避難体制の検討・連携強化】

- ・マイ・タイムラインの作成・支援（鹿児島県、鹿屋市）
- ・マイハザードマップ作成や避難訓練等の支援（鹿屋市）
- ・水害リスクマップの運用（鹿児島県）
- ・水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供（鹿児島県、気象庁）
- ・市防災マップの更新（R2.4更新済）（鹿屋市）
- ・防災行政無線や緊急告知FMラジオ、またSNSを活用した防災情報伝達の充実（鹿屋市）
- ・防災行政無線や緊急告知FMラジオに代わる伝達方法の調査研究（鹿屋市）
- ・指定避難所の総点検、適正化、運営マニュアルの作成（鹿屋市）
- ・気象庁HPの改善（気象庁）

### 【地域の防災力向上】

- ・防災研修、出前講座等の実施（鹿児島県）
  - ・小中学校における防災教育（鹿屋市）
  - ・防災マップ活用講座、防災講話の開催（鹿屋市）
  - ・地区防災マップ作成による、内水氾濫範囲の表示及び、それを活用した避難訓練等の実施（鹿屋市）
  - ・要配慮者利用施設の避難確保計画を活用した避難訓練等（鹿屋市）
  - ・個別避難計画の作成（鹿屋市）
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 高須川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○高須川水系では、流域全体を俯瞰し、県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策】 対策内容・事業主体・工程は、以下のとおり

【被害対策を減少させるための対策】 対策内容・事業主体・工程は、以下のとおり

【被害の軽減、早期復旧・復興のための対策】 対策内容・事業主体・工程は、以下のとおり

区分	対策内容	事業主体	工程		
			短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策 (河川改修、河道掘削、雨水流出抑制施設 等)	鹿児島県、鹿屋市		河道掘削、樹木伐採 等	
	土砂災害対策(ハード対策)	鹿児島県		砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業 等	
	森林の整備・保全、治山施設の整備	鹿児島県、鹿屋市、森林組合 等		森林整備による流出抑制対策 等	治山施設整備による土砂流出抑制対策 等
被害対策を減少させるための対策	土砂災害対策(ソフト対策)	鹿児島県		土砂災害警戒区域の指定 等	
	災害リスクの低い拠点地域への緩やかな誘導 等	鹿屋市	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ 誘導施策等の実施	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県、気象庁、鹿屋市		水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供 等	
		気象庁		気象庁HPの改善 等	
	土地のリスク情報の充実	鹿児島県		洪水浸水想定区域図の作成・公表 等	
	地域の防災力向上	鹿児島県、鹿屋市		防災研修、出前講座、防災研修センター 等	
	災害時における要配慮者への支援	鹿児島県、鹿屋市		個別避難計画策定支援 等	
	防災学習の推進	気象庁		出前講座、防災学習 等	

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進